

Session 01 14:45-15:00

- P01 ○水谷未来(至学館大学)
大学女子サッカーにおける客観的データの計測がトレーニングに対する意識に及ぼす影響
- P02 ○土井颯一郎(鹿屋体育大学大学院)
大学男子サッカー競技における攻撃から守備への切り替え局面の改善がチームの守備力に与える影響
- P03 ○伊佐稜(中部大学大学院)
サッカーのトレーニングにおける中盤選手のスキャン時の注視点の比較
- P04 ○田中奏一(鹿屋体育大学大学院)
ベテランのプロサッカー選手が取り組んだ技術的課題の改善過程における事例
- P05 ○一箭ヒロシ(松江工業高等専門学校)
サッカー競技におけるスローインの飛距離と体組成および動作の経時的変化の関係
- P06 ○廣澤聖士(慶應義塾大学大学院, 一般社団法人日本スポーツアナリスト協会)
スポーツ現場における映像・データ収集および分析の現状と実態の調査

Session 02 15:00-15:15

- P07 ○早坂一成(名古屋学院大学)
ラグビーの防御に関する一考察
- P08 ○沼田薫樹(鹿屋体育大学)
慣性センサを用いた異なるブロックステップにおける跳躍高の実践的研究
- P09 ○沼沢太河(鹿屋体育大学大学院)
バスケットボール競技におけるディフェンス面での【チェンジング戦術】の実施による成果と反省点
- P10 ○安田翼(明星大学)
ローイングの力発揮時における身体各部位の制限因子
- P11 ○笹子悠歩(鹿屋体育大学)
ハイクアウト継続時間の改善を目的とした陸上での補助トレーニングの工夫:
- P12 ○笠原政志(国際武道大学)
子どもの運動前冷却が運動中の核心温に及ぼす影響

Session 03 15:15-15:30

- P13 ○柏木涼吾(鹿屋体育大学)
テニスにおけるゲームパフォーマンス分析を活用したコーチングの実践
- P14 ○田代翔(鹿屋体育大学大学院)
プロテニス選手におけるリターン方法の基礎的情報
- P15 ○大澤啓亮(鹿屋体育大学大学院)
トラッキングデータを用いたサービスエースに関する研究
- P16 ○中村和樹(鹿屋体育大学大学院)
クラスター分析を活用した男子プロテニス選手のプレースタイルの探索と定義
- P17 ○村上俊祐(鹿屋体育大学)
打球データに基づいたテニスのゲームパフォーマンス分析とその分析結果の活用事例:
- P18 ○松江拓(鹿屋体育大学大学院)
ソフトテニスフォアハンドストロークにおける打球速度が向上した動作改善の取り組み

Session 04 15:40-15:55

- P19 ○玉山頼和(鹿屋体育大学)
レジステッド泳が自由泳のストロークパフォーマンスに及ぼす影響:
- P20 ○水上拓也(中京大学)
競泳選手におけるディトレーニングが泳パフォーマンスに与える影響
- P21 ○草薙健太(中京大学)
コロナ禍における全国大会の実施有無がパフォーマンス結果に与える影響
- P22 ○安田健人(鹿屋体育大学大学院)
体操競技のあん馬における得点向上方略の検討:
- P23 ○杉野正堯(鹿屋体育大学大学院)
鉄棒におけるコバチからコールマンの連続の段階的な習得課題の提案:
- P24 ○清水大輝(鹿屋体育大学大学院)
初級者におけるつり輪の「中水平支持」の段階的習得課題と練習法の提案:

Session 05 15:55-16:10

- P25 ○林卓史(朝日大学)
野球監督の損失回避傾向に関する研究:
- P26 ○鈴木智晴(鹿屋体育大学)
芯部が着色されたバットで行う打撃練習が野球打撃の正確性に及ぼす影響
- P27 ○西村壮市(鹿屋体育大学大学院)
打球角度の異なる打者のスイング軌道と体幹回転軸角度の特徴
- P28 ○上柿元俊弘 (Best Condition Exercise)
高校野球選手の投球速度とピンチ力及び三段跳びとの関係
- P29 ○藤井雅文(鹿屋体育大学)
大学野球選手における体重の増量は30m 疾走能力を低下させるのか
- P30 ○森実由樹(国際武道大学)
大学男子ソフトボール選手におけるベースランニング向上の取り組み

Session 06 16:10-16:25

- P31 ○長野健悟(鹿屋体育大学)
電子メトロノーム音を用いたピッチリズム変化が疾走時の速度とストライドに与える影響
- P32 ○櫻井健一(鹿屋体育大学大学院)
110m ハードル走 13 秒台競技者における 1, 3, 5 台目のリード脚振り上げ時間の推移
- P33 ○高山史徳(National Coalition of Independent Scholars, HRV4Training Ambassador)
オンラインで完結するコンディショニングサポートがトライアスリートの心拍変動に与える影響
- P34 ○OBANERJEE ARIJIT (尼崎市教育委員会)
Video analysis of arm wrestling techniques in national competitions
- P35 ○奥光聖(大阪府済生会吹田病院)
myoMUSCLE を用いたスキップ動作における筋活動の分析
- P36 ○指方正太郎(鹿屋体育大学)
12 週間のトレーニング介入による握力のトレーナビリティについて

- 一般発表では、発表者から1分間のショートプレゼンを行ってもらった後に、セッション全体で質疑応答を行います。
- スライドなどの発表資料は事前に収集し、事務局で会場・オンライン提示します。
- ポスターは SPORTEC 期間中、SPORTEC 会場に掲示されるとともに、学会大会参加者には Web で公開されます。